



浜田市立第三中学校学校便り 第6号
2024(令和6)年10月21日(月)
〒697-1322 浜田市日脚町 572
TEL 0855-27-1150
FAX 0855-27-1151
E-mail dai3@hamada.ed.jp

「全国学力・学習状況調査の概要と今後の取組」

校長 久佐 日佐志

全国学力・学習状況調査(3年生対象、4月16日実施)の結果が公表されました。本校の調査結果分析の概要と今後の取組についてお知らせします。

【学力結果の概要】

	国 語	数 学
平均正答率	全国・県よりも下回る	全国・県よりも大きく下回る。
強 み	情報の扱い方に関する事項の、問題は全国・県を上回った。	基礎的な問題や知識・技能は、他と比較して平均正答率が高い内容がある。
弱 み	目的に応じて必要な情報に着目し、要約する力に課題が大きい。	説明する問題や証明問題では回答率も低く、取り組む生徒が少ない。

【質問紙調査の回答状況と本校の研究の重点との関連から】

<話し合い活動の充実と人間関係づくり・貢献意欲(効力感・自己有用感を高める～貢献・承認・存在感)>

※数値の単位は%	R6三中	全国	県	R5三中
話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。	86.9	86.1	86.9	77.2
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互い協力しながら課題解決に取り組む	95.2	92.3	93.3	質問項目なし
先生はあなたのよいところを認めてくれている。	92.9	90.4	88.4	92.4
自分にはよいところがある。	82.2	83.3	82.6	83.5
将来の夢や目標を持っている。	73.8	66.3	65.7	67.1
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。	80.9	76.1	78.2	55.7

<その教科を好きと言える授業づくり>

	R6三中	全国	県	R5三中	R4三中
国語の勉強は好き。	78.6	64.3	63.2	83.6	72.7
数学の勉強は好き。	42.9	57.2	55.8	70.9	59.0

<家庭学習の充実に向けて>

		R6三中	全国	県	R5 三中
普段、授業以外で 学習を	1時間以上している。	37.0	64.3	51.0	49.4
	30分以上1時間より少ない。	44.0	18.4	29.4	—
毎日同じくらいの時間に寝ている。		80.9	80.7	82.2	72.2
1日2時間以上の SNS,動画等を視聴する。		56.0	55.9	50.4	—

【今後の方策(一部)とお願い】

◆国語科では定期的に要約学習を行い、文章の要旨を把握し正確に理解する力を育みます。説明や表現する過程に、個人で考える場面や集団で考える場面を取り入れ、生徒の考えを繋げる問いかけなどを通して思考力・表現力を育みます。

◆数学科では数学的活動を取り入れながら、生徒同士で説明を引き継いだり、補足したりする活動を通して、根拠を明らかにして説明する力を養う授業づくりを行い、授業公開・研究授業を実施します。

◆ICTの接続環境が整ってきたのでタブレットを活用した授業づくりを一層進めます。

◆家庭学習の時間が充実するよう(例えば30分から1時間へ)、宿題や自主学習を組み入れた計画を立て、習慣化するような取組を進めます。

ご家庭でもご協力をお願いいたします。

※1,2年生は12月3日(火)に県学力調査(国・数・英、意識調査)があります。



体育祭リーダー 感想

体育祭実行委員長 長田 蘭菜

今年の体育祭ではスローガンである「鳶～青春に^{はばた}け～」のもと、天候が心配されるなかでの実施になりましたが、各色が団結し、笑顔が多い体育祭になりました。競技に勝っても負けても声をかけ合う生徒の姿は、とても印象に残っています。体育祭当日はもちろん、準備期間も含め、仲間と協力する大切さを学びました。体育祭で学んだことを今後の学校生活にも活かしていきたいと思います。



黄組 組長 三谷 陸大

組長として黄組全体をまとめることは難しかったですが、最後には一つにまとまって最高の体育祭になりました。優勝はできませんでしたが、皆との絆が深まり、黄組全員が光り輝いて、仲良く笑顔で体育祭ができたことが一番嬉しかったです。応援も笑顔で楽しくできました。黄組の1、2年生のおかげで絆が大きくなり一番の思い出になりました。黄組の皆にとっても感謝しています。ありがとう！

赤組 組長 矢田部 悠真

今年の赤組のスローガンは、「情熱ダービー～皆で争い1位を走りぬけろ～」でした。ダービーで走る馬のように赤組全員で1位を狙う姿はとても情熱的なものでした。応援合戦なども赤組全員で一致団結することができました。

結果は、みんなのおかげで優勝することができて、最高の体育祭になりました。三中生徒全員で作りあげることができ、最高の思い出になりました。

青組 組長 佐々岡 陽聡

今年の体育祭は、準備の時間が少なく、下級生に一気にダンスを教えたり、アイテムやデコを急いで作ったりする場面も多かったですが、しかし、三年生が団結したり、1、2年生が真剣に話を聞いてくれたりしたことで、学年を越えて青組のみんなで協力することができました。また、青組のスローガン「聖天迫日」に沿って、青組の団結力を見せることができて、思い出に残る体育祭になりました。

市駅伝

10月9日、浜田東中学校周辺にて浜田市中学校駅伝大会が行われました。心配された天候も回復し、レースを行うことができました。男子2チームとオープン参加チーム(2名)、女子1チームが、秋が深まる下府を駆け抜けました。生徒一人一人が練習の成果を発揮し、たすきをつなぐことができました。「走り終わった後に『もっと頑張れば良かった』と後悔することが無いようにしよう。」とみんなに声をかけてレースに向かいました。順位は満足のいくものではなかったかもしれませんが、一人一人が全力でたすきをつないだ達成感は大かったと思います。苦しい練習に耐えて出場した経験はこれからのいろいろな活動に生かされることと思います。応援ありがとうございました。(出川)

江津宿泊研修

10月10日、11日と江津の少年自然の家で宿泊研修を行いました。天候にも恵まれ、予定通り浅利富士登山から GGG、冒険の森、光の芸術と初日の活動を終えました。翌日は防災学習を兼ねた飯盒炊飯を行いました。中学校で初めての宿泊を通しての学習でした。

来年度の修学旅行を見据えての活動でもあり、しおり作成から一生懸命に活動する姿を見て安心もしました。集団で動く場面で守らなければならないルールを身に付け、友達の今まで見られなかったいい面をたくさん発見することができた研修でした。(阿部)



SUN 中トーク

地域の方々をお招きして、グループになって11個のテーマについて話し合う『SUN 中トーク』を開催しました。来校された方からは、「真剣に耳を傾けてくれたり、興味を持って話を広げてくれたり、いろいろな姿でお話できてとても楽しかったです。」などの感想をいただきました。生徒の感想では、「SUN 中トークに参加して人と人との関わりがどれほど大切なのか改めて感じました。また、それぞれの思うことが異なっているところもいいなと思いました。」と会話の楽しさや一人ひとりの違いの良さなど学びを得たようです。普段、学校で教員に対して見せる姿とは違った三年生の姿を見ることができました。参加していただいた皆様、企画・運営をしていただいた、まちづくりセンターの皆様ありがとうございました。(月橋)

